

参考資料

厚生労働省健康・生活衛生局
健康課

目 次

1. 令和6年度予算案の概要	1
2. 第75回保健文化賞受賞者一覧	2
3. 令和6年度全国保健師長研修会・保健師等ブロック別研修会日程表	4

令和6年度予算案の概要

事項	令和5年度 予算額	令和6年度 予算案	備考
健康増進対策 (地域保健対策 含む。)	百万円 < 6,932 > 4,966	百万円 < 7,219 > 5,151	(主な事業) 百万円
			(1) 健康づくり・生活習慣病対策・栄養対策等の推進 3,706
			・健康的な生活習慣づくり重点化事業 596 受動喫煙対策推進事業 等
			改 健康増進事業費(肝炎対策を除く) 1,413
			・特殊な調理に対応できる調理師研修事業 23
			・生活習慣病対策推進費(※一部デジタル庁計上) 1,074 受動喫煙対策に関する普及啓発・相談対応経費 等
			・栄養総合対策推進費 147 活力ある持続可能な社会の実現に資する栄養・食生活の推進事業 等
			・たばこ・アルコール対策推進費 102
			・健康日本21分析評価事業費 38
			・健康増進総合支援システム事業費(※一部デジタル庁計上) 25
		新 国家資格等情報連携・活用システム事業費(管理栄養士・栄養士) (※デジタル庁計上) 21	
		・管理栄養士国家試験費 59	
		・その他 207	
		(2) 地域保健対策の推進 1,390	
		改 保健所や地方衛生研究所等の機能強化等(一部新規) 1,081	
		・地域保健従事者現任教育推進事業費 31	
		・地域・職域連携推進事業 58	
		・地域保健総合推進事業費 128	
		・地域・職域連携支援費 1	
		・地域保健活動普及等経費 69	
		・医療社会事業従事者指導強化費 1	
		・健康危機管理対策経費 4	
		・災害時公衆衛生従事者緊急派遣等検討経費 2	
		・健康危機管理情報収集事業経費(※一部デジタル庁計上) 16	
		・被災地健康支援事業(※復興庁計上) 93億円の内数	
		(3) 生活習慣病予防及び女性の健康の包括的支援に 関する研究などの推進 2,123	
		・厚生労働科学研究等(※厚生科学課計上) 1,770	
		循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 596	
		循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業 752	
		女性の健康の包括的支援政策研究事業 55	
		女性の健康の包括的支援実用化研究事業 148	
		健康安全・危機管理対策総合研究事業 219	
		改 国民健康・栄養調査委託費等 354	

第75回保健文化賞受賞者一覧 (敬称略)

(別紙)

受賞者名	都道府県(※)	業績
湯沢町ファミリー健康プラン推進委員会	新潟県	健康づくり計画の策定・実践に「町民主体・町民参加型」として取り組み、20年にわたり住民主体の体制を継続することで、未成年飲酒・喫煙対策に成果を上げるなど、地域の健康づくりに貢献している。
特定非営利活動法人 蜘蛛の糸	秋田県	秋田県内の自殺予防活動を行う民間団体の中核として、対面や電話等による相談の受付活動に長年にわたり取り組んでおり、経済・生活問題等の悩みを抱える地域住民の自殺予防をはじめとした、心の健康づくりの推進に貢献している。
特定非営利活動法人 Commune with 助産師	福島県	福島県内の産科医療施設が減少する中で当該団体を設立して地域に根ざした助産師活動を展開し、東日本大震災発生時には即座に母子やその家族のために助産所を開放し、相談用電話を設置する等、妊産婦や乳幼児とその家族への支援に取り組み、地域に貢献している。
社会福祉法人弘和会	石川県	介護・障害者サービスの事業所機能を横断活用し、総合ケアをプロデュースすることにより、過疎化・超少子高齢化地域における独居老人・孤食問題の解消や、最期の看取りまで地域で生活できる街づくりに貢献している。
認定特定非営利活動法人 あいち骨髄バンクを支援する会	愛知県	長年にわたり、愛知県や市町村が実施する骨髄バンクドナー登録会における来場者へのドナー登録の呼びかけや普及啓発活動、血液疾患患者やその家族の支援活動、行政職員を対象とした研修への講師派遣等を精力的に行い、骨髄バンク事業に貢献している。
食アレスマイルネット	愛知県	食物アレルギー患者の苦しみや思いを絵本に託して作り上げ、それらを持って日本小児臨床アレルギー学会への訪問や、47都道府県等への絵本贈呈企画、読み聞かせ会企画等で全国を回り、16年にわたり、患者の心を支えることに貢献している。
NPO法人 チャイルドヘルプライン MIEネットワーク	三重県	10年以上にわたり、さまざまな悩みや心配ごとを持つ子どもたちに対し、相談員が電話を通して思いに寄り添うことで、三重県のこどもの心の支えとなるとともに、自己肯定感を高めることに貢献している。
一般社団法人KISA2隊	京都府	地域のプライマリケアの枠組みを用いて、新型コロナウイルス感染症で自宅療養中の患者への訪問診療を全国に先駆けて行い、その取組をモデルケースとして全国各地へ普及させることで、多職種連携及び在宅医療の推進に貢献している。
特定非営利活動法人 鳥取県自閉症協会 ペアレントメンター鳥取	鳥取県	研修を受けた先輩保護者が発達障害のある子どもを育てた経験を活かし、共感性の高い相談活動を行うとともに、ユーザー目線で子育て情報の紹介をすることで、仲間や社会とのつながりを支え、子育てコミュニティに貢献している。
特定非営利活動法人 ステップバイステップ	熊本県	障害児と保護者が共に暮らし続けることができる地域を目指して障害児の移動支援事業や療育施設の設置・運営等の活動を続け、1つの自治体の枠に収まらず近隣市町の住民のニーズにも応え続けることで、障害児の居場所づくりや自宅から特別支援学校に通学できる体制整備に貢献している。
高岡 晃教	北海道	まもるんジャーやこども研究所に代表されるように独自のプログラムを創出し、こどもに幼児のうちから感染症や免疫の教育を行うことで、地域における保健衛生教育の推進に貢献している。
岡本 和美	奈良県	小児科医師、5人の子の母、教育委員長としての経験をもとに、25年余、児童虐待を広義に捉え、育児支援・思春期保健対策・女性の働き方・医師への教育等、広い範囲にわたり活動され児童虐待防止に貢献している。
花田 敬士	広島県	膵癌の危険因子に着目し、病診連携を生かして内視鏡を含む低侵襲の検査介入を行う膵癌早期診断プロジェクトを展開し、地域における膵癌の早期診断例の増加や5年生存率の改善等に貢献している。

※受賞時点の団体所在地・個人居住地

保健文化賞 都道府県別応募件数及び受賞件数、年次推移別

	2014年(66回)		2015年(67回)		2016年(68回)		2017年(69回)		2018年(70回)		2019年(71回)		2020年(72回)		2021年(73回)		2022年(74回)		2023年(75回)		合計	
	応募	受賞	応募	受賞	応募	受賞	応募	受賞	応募	受賞	応募	受賞	応募	受賞	応募	受賞	応募	受賞	応募	受賞	応募	受賞
全国	53	15	64	15	57	15	62	15	58	15	52	15	42	15	43	14	36	15	45	13	512	147
北海道	2		2	1	1	1	1						3	1	3	1	1	1	3	1	16	6
青森県	1								2		1						1	1			5	1
岩手県															1		1				2	0
宮城県	1	1	2	1			2		2		1	1	1	1					2		10	2
秋田県	1		1		1		1		1		1								1	1	8	3
山形県			1				2														3	0
福島県			1	1							3	1							2	1	8	3
茨城県	2	1	4	1	3		2	1			2				1						14	3
栃木県											1										1	0
群馬県	3	1	1		1		2	1	1				2	1							10	3
埼玉県	2	2	1		1		1		2	1			2								13	6
埼玉県	2	1	1		2		1		3		4		2				3	2	2		15	1
千葉県	9	2	12	3	6	2	10	5	7	3	10	2	8	4	10	3	6	3	5		83	27
東京都	1		5	1	2		5	2	2		1	1	1		4	2	3	1	3		27	7
神奈川県					1		1		2										1	1	5	1
新潟県																					1	0
富山県									1				1								1	0
石川県	1		3	1	2		2		2		1	1	1						2	1	14	3
福井県																					0	0
山梨県									1												1	0
長野県									2		1						1	1			7	1
岐阜県			1		1	1	1		1		1		1						2		6	1
静岡県	4	2			2		1		1		1		1	1							10	3
静岡県	2	1	2		4	1	2		2	1			1		1		4	2	4	2	22	7
三重県									1	1											3	2
滋賀県			2		3	1	3		2		3	2							1	1	14	3
京都府	2		2	1	2	2			1	1		1	1		1	1	1		1	1	11	6
大阪府	2		4		3	2	1		3	1	2	2	5	2	4	2	1	1			25	8
兵庫県	4		3		5	2	2		3	2	2	1	3	1	1		2	1	1		26	7
奈良県			1		1		1		2		2	1							1	1	8	2
和歌山県	3						1		1		1		1								6	1
鳥取県									1	1	1	1							2	1	4	3
鳥根県	1	1	1	1	1		1	1	1		3	1	2	1	1						10	5
岡山県	1	1	1		2		4	1	2				1								11	2
広島県	1		1	1	2		3		2		4		1		2		3	1	1	1	20	3
山口県	1		1		1		1		2	1											5	1
徳島県	1	1	2				2		1				1	1							7	2
香川県									1						2	1					4	1
愛媛県			1		1	1															3	1
高知県									1				1	1							2	1
福岡県	2		2				3	1	1	1	1	1			2		2		1		14	3
佐賀県			1		1										1						3	0
長崎県	1	1	1		1	1	1	1			1		1		1	1			1		8	4
熊本県			1		1						1	1	1	1	1		3	1	2	1	10	3
大分県			1	1	1		2		1	1											6	3
宮崎県	3		3	1	2	1	1	1	1		1	1	1			1					13	3
鹿児島県			1	1	1		1	1	1	1	1	1	1			1					7	2
沖縄県					1		1		1		1	1									10	3
その他															4	2					1	0

令和6年度全国保健師長研修会・保健師等ブロック別研修会 日程

研修会名称	主催	開催地	開催日(予定)	該当都道府県	対象者	
全国保健師長研修会	福井県 (財)日本公衆衛生協会	福井県	11月8日(金)	全都道府県	(1)都道府県、保健所設置市及び特別区の保健所に勤務する保健師のうち指導する職にある者 (2)市町村における保健師のうち指導する職にある者 (3)全国保健師長会会員	
保健師等ブロック別研修会	北海道 東北	青森県 (財)日本公衆衛生協会	青森県	未定	北海道 青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島	都道府県、保健所設置市、特別区、市町村に勤務する保健師等
	関東 甲信越	東京都 (財)日本公衆衛生協会	東京都	未定	茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 山梨 長野	
	東海 北陸	愛知県 (財)日本公衆衛生協会	愛知県	未定	福井 富山 石川 岐阜 静岡 愛知 三重	
	近畿	大阪府 (財)日本公衆衛生協会	大阪府	9月上旬	滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山	
	中国 四国	山口県 (財)日本公衆衛生協会	山口県	未定	鳥取 島根 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知	
	九州	長崎県 (財)日本公衆衛生協会	長崎県	7月17日(水)	福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄	